

おわりに

本事例集では、全国で先行的に対策を行った生活道路対策エリア等にご協力をいただきながら、ハンプや狭さくの活用にあたっての設置の工夫や合意形成のポイントをとりまとめました。

なお、掲載の事例は、調査時点までの内容を取りまとめたものであり、各地域では、現在も対策や評価、対策の見直しが進められています。これらの継続的な取り組み状況についても、今後情報を収集し共有していくことで、PDCA サイクルの交通安全の推進に寄与したいと考えています。

また、本事例集ではハンプ及び狭さくについてまとめましたが、今回紹介していない屈曲部やその他手法等の事例について情報を蓄積していくことも必要と考えています。また、効果的にハンプや狭さくを活用するための配置方法等について分析を行い、知見を共有することで、各地域の交通安全対策推進の支援を図っていきたいと考えています。

これからも地域の実情に応じた対策実施を支援するための研究を実施していく所存です。

本事例集に掲載した事例をはじめ、生活道路対策エリアの取組に関する各種情報(各エリアの取組内容や効果等)が以下にとりまとめられています。あわせてご活用ください。

生活道路の交通安全対策に関するポータルサイト（国土交通省）

URL: <http://www.mlit.go.jp/road/road/traffic/sesaku/anzen.html>